

紀伊半島沿岸、特に和歌山県田辺湾沿岸およびその周辺海域に産するハナギンチャク目・ホネナシサンゴ目・スナギンチャク目・ツノサンゴ目(刺胞動物門, 花虫綱, 六放サンゴ亜綱)の目録

久保田 信¹・深見裕伸¹・内田絃臣²

A checklist of the Ceriantharia, Corallimorpharia, Zoantharia and Antipatharia (Cnidaria, Anthozoa, Hexacorallia) recorded in coasts of Kii Peninsula, especially in Tanabe Bay and its adjacent waters, Wakayama Prefecture, Japan

Shin Kubota¹, Hironobu Fukami¹ and Hiro'omi Uchida²

- 1) 京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所 (〒649-2211 和歌山県白浜町 459)
2) 串本海中公園センター (〒649-3514 和歌山県串本町有田 1157)

紀伊半島沿岸、特に和歌山県田辺湾沿岸およびその周辺海域に産するハナギンチャク目(1科2属3種)・ホネナシサンゴ目(2科3属4種)・スナギンチャク目(3科5属14種)・ツノサンゴ目(1科4属12種)の計4目7科14属33種の目録を作成した。ただし、種レベルまで確定されていないものがホネナシサンゴ目で2属3種、スナギンチャク目で2属5種ある。

本目録は、田辺湾周辺海域から採取され瀬戸臨海実験所水族館で約20年間の期間中に飼育展示された記録のあるハナギンチャク目の2属

2種、ホネナシサンゴ目の未確定種2属2種、スナギンチャク目の3属3種、ツノサンゴ目の3属7種(瀬戸臨海実験所年報, 1987-1989, 1991-2006)、「串本海中公園マリンパビリオン」に掲載された解説や写真(マリンパビリオン, 1979-1982)と関連記録(山口, 1982; 岩瀬, 1986; 森, 1996, 2000)や関連文献(内田, 1978, 1992; Uchida, 1979)、および日本沿岸に分布するこれら4目に属するほぼ全種が網羅されているガイドブック(内田・楚山, 2001)に基づいて作成した。

CLASS ANTHOZOA (*: 瀬戸臨海実験所水族館で飼育展示の記録)

Order CERIANTHARIA ハナギンチャク目

Suborder SPIRULARIA ハナギンチャク亜目

Family Cerianthidae ハナギンチャク科

- * *Cerianthus filiformis* Carlgren, 1922 ムラサキハナギンチャク
- Cerianthus punctatus* Uchida, 1981 マダラハナギンチャク
- * *Pachycerianthus magnus* (Nakamoto, 1919) ヒメハナギンチャク

Order CORALLIMORPHARIA ホネナシサンゴ目

Family Corallimorphidae ホネナシサンゴ科

- * *Corallimorphus* sp. ホネナシサンゴ属の一種 <本属は深海性で疑問種>
- Corynactis* aff. *californica* Carlgren, 1936 マメホネナシサンゴ
- * *Corynactis* sp. マメホネナシサンゴ属の一種

Family Discosomatidae イソギンチャクモドキ科

Discosoma bryoides (Haddon et Shackleton, 1893) ハナイソギンチャクモドキ

Order ZOANTHARIA スナギンチャク目

Suborder MACROCNEMINA 長膜亜目

Family Epizoanthidae ヤドリスナギンチャク科

- Epizoanthus* aff. *indicus* (Lwowsky, 1913) ヒメヤドリカリスナギンチャク
- Epizoanthus* aff. *minutus* Duerden, 1898 イトカケスナギンチャク
- Epizoanthus parasiticus* sensu Hertwig, 1882 ヤドリカリスナギンチャク

- * *Epizoanthus ramosus* Carlgren, 1934 ヤツマタスナギンチャク
- Family Parazoanthidae センナリスナギンチャク科
- Parazoanthus* aff. *capensis* Duerden, 1907 カイメンセンナリスナギンチャク
- * *Parazoanthus gracilis* (Lwowsky, 1913) センナリスナギンチャク
- Parazoanthus* aff. *lucificum* Cutress et Pequegnat, 1960 ヤギセンナリスナギンチャク
- Parazoanthus* aff. *puertoricense* West, 1979 チビセンナリスナギンチャク

Suborder BRACHYCNEMINA 短膜蛞目

- Family Zoanthidae スナギンチャク科
- Isaurus asymmetricus* Haddon et Shackleton, 1891 カワギンチャク
- Palythoa (Protopalythoa) yongei* Carlgren, 1937 タチイワスナギンチャク
- Palythoa tuberculosa* (Eaper, 1788) イワスナギンチャク
- * *Zoanthus erythrochloros* Pax et Müller, 1957 マメスナギンチャク
- Zoanthus gnophodes* Pax et Müller, 1957 アオマメスナギンチャク
- Zoanthus vietnamensis* Pax et Müller, 1957 フジマメスナギンチャク

Order ANTIPATHARIA ツノサンゴ目

Suborder HOLODACTYLINA 全指蛞目

- Family Antipathidae ウミカラマツ科
- Antipathes catharinae* (Pax, 1932) シダウミカラマツ
- * *Antipathes densa* Silberfeld, 1909 ススキカラマツ
- Antipathes dubia* (Brook, 1889) カナアミカラマツ
- Antipathes grandiflora* Silberfeld, 1909 オドリカラマツ
- Antipathes intermedia* (Brook, 1889) トゲウミカラマツ (仮称)
- * *Antipathes japonica* Brook, 1899 ウミカラマツ
- * *Antipathes lata* Silberfeld, 1909 サビカラマツ
- * *Antipathes stechowii* (Pax, 1932) イバラウミカラマツ
- * *Cirripathes anguina* (Dana, 1846) ムチカラマツ
- * *Cirripathes spiralis* (Linnaeus, 1766) ネジレカラマツ
- Hilopathes corticata* (Lamarck, 1816) エダムチカラマツ
- * *Parantipathes tenuispina* Silberfeld, 1909 ケツノサンゴ

引用文献

- 岩瀬文人. 1986. 腔腸動物・花虫類の飼育 (4) 飼育の現状—その1—スナギンチャク類. マリンパビリオン, 15(12): 70
- マリンパビリオン, 1979-1982. 表紙写真とその説明. 第8-11巻.
- 森 美枝. 1996. ヤギツノサンゴ類の展示. マリンパビリオン, 25(12): 81.
- 森 美枝. 2000. スナギンチャク類の飼育. マリンパビリオン, 29(4): 20-21.
- 瀬戸臨海実験所. 1987-1989, 1991-2006. 水族館飼育生物. 瀬戸臨海実験所年報, 第1-7, 9-19巻.
- 内田紘臣. 1978. ハナギンチャク類について VI. マリンパビリオン, 7(3): 15-16.
- 内田紘臣. 1992. 六放サンゴ亜綱. 「原色検索日本海岸動物図鑑 I」. 西村三郎編著, 保育社(大阪), pp. 118-147, pls. 27-35.
- 内田紘臣・楚山 勇. 2001. イソギンチャクガイドブック 157 pp. TBSブリタニカ, 東京.
- Uchida, H. 1979. Cerianthids (Anthozoa, Coelenterata) from Kii Region, middle Japan. Mem. Natn. Sci. Mus., Tokyo, (12): 185-199.
- 山口正悟. 1982. 小水槽の生物. マリンパビリオン, 11(3): 9.